

情報科学ゼミの活動を伝えるためのHP作成

情報科学ゼミ

65-9021 葛原 心
65-9037 百々 英里奈

動機と目的

■情報科学ゼミ（担当：笠）

近年、居住環境を改善するために、情報科学技術を利用することが増えてきています。情報科学ゼミでは、居住環境の改善に、どのようにして情報科学技術が利用されているのかを理解し、実際に情報科学技術を利用して居住環境の改善方法を提案し、その方法を検証・考察していきます。
具体的には、情報科学の1つの分野である自然言語処理技術を利用したような研究課題を中心に、取り組んでいく予定です。

- ・ 同時通訳者の通訳プロセスを統計的な観点で分析する。
- ・ 居住環境の観点から Twitter のツイートを利用したサービス開発する。

- ・ 以前のHPはPDFを使った文章での説明のみ
 - ・ 情報量が少なく情報科学ゼミでの活動内容や雰囲気伝わらなかった
- ↓
- ・ 情報科学ゼミでの活動内容や雰囲気が伝わるようにする
 - ・ 見る人にとって役に立つものにする

HPがどのように成り立っているのか

現在、インターネット上で公開されているウェブページのほとんどは、HTMLというプログラム言語で作成されている。

ウェブ上のHPで右クリックし、「ページのソースを表示」をクリックすると左図の英語の並んだページが表示される。これはソースコードというもので、HTMLタグを使って構成された文書である。これがブラウザで読み込まれることでウェブ上に表示される。こういう仕組みによりウェブ上でHPを見ることができる。

```

1 <!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4
2 <HTML lang="ja">
3 <HEAD
4 <META http-equiv="Content-Type" content="
5 <META name="GENERATOR" content="MailBlast
6 <TITLE>三重短期大学公式サイト</TITLE>
7 </HEAD>
8 <frameset cols="*,300,*" frameborder="107
9 <FRAME name="left" src="http://ide.html"
10 <FRAMESET rows="100,*" frameborder="0"
11 <FRAME name="center" src="10page.htm
12 <FRAMESET cols="200,200" frameborder="
13 <FRAME name="frame1" src="10page.htm
14 <FRAME name="frame2" src="10page.htm
15 </FRAMESET>
16 <FRAME name="right" src="http://ide.html
17 </FRAMESET>
18 </HTML>

```

三重短期大学のHPのソースコード

自分でHPを作るには

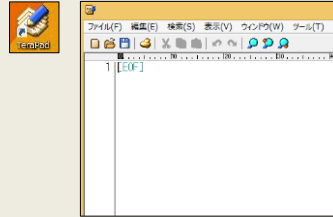
1. ソフトを使って作成（ホームページ・ビルダー、WordPress）
2. HPスペースを使って作成（FC2web）
3. レンタルサーバーを借りて作成（さくらのレンタルサーバー、XREA Free）
4. HTMLやCSSを使ったHP作成

レンタルサーバーとは：独自ドメインを使い、WEBサーバーでホームページを公開するためのもの。

(例)http://www.tsu-cc.ac.jp 下線部分をドメインと呼ぶ。

HP作成の基本的な手順

- はじめに、HPの構図と載せる内容を紙に下書きする
- TeraPadというテキストエディターソフトにHPの文書構造、文章、デザインを打ち込み、画像も入れる
- 文書構造はHTMLを使って作成
- デザインはCSSを使って作成



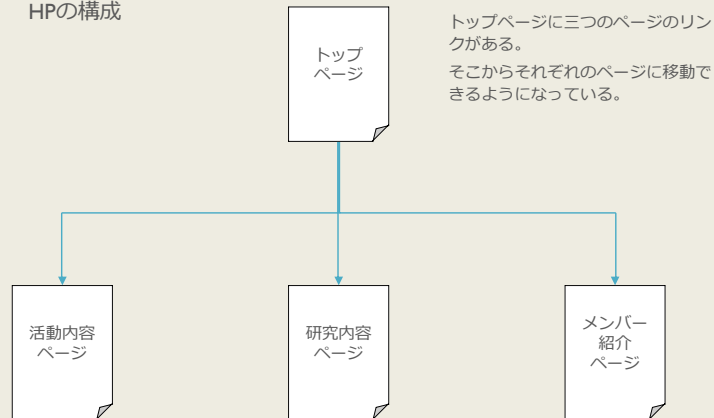
HTMLとCSSとは

HTMLとは：文書構造を構成するプログラム言語である。

HTMLタグは単語のようなものでそれを組み合わせることでHPが作られていく。

CSSとは：ウェブページの色や文字の大きさ、幅などのデザインを定義するための技法。

HPの構成



head：画面には表示されない
付属情報

ヘッダーエリア：ホームページのタイトル

ナビゲーションエリア：メニュー

body：実際にウェブで
表示される

コンテンツエリア：情報、内容

```

<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
  <head>
    <meta charset="utf-8">
    <title>情報学ゼミ</title>
    <link rel="stylesheet" href="reset.css">
    <link rel="stylesheet" href="style.css">
  </head>
  <body>
    <!-- ページ全体の読み込み -->
    <div id="wrapper">
      <!-- ヘッダーエリア -->
      <div id="header">
        <div id="header-logo" align="center">
          <img alt="ロゴ" />
          <a href="index.html"></a>
        </div>
        <!-- ナビゲーションエリア -->
        <div id="nav">
          <ul>
            <li><a href="activity.html">活動内容</a></li>
            <li><a href="study.html">研究内容</a></li>
            <li><a href="member.html">メンバー紹介</a></li>
          </ul>
        </div>
      </div>
      <!-- コンテンツエリア -->
      <div id="content">
        <div id="main-message" align="center">
          
        </div>
        <div id="main-visual" src="img/visual.jpg"></div>
      </div>
    </div>
  </body>
</html>
  
```

(例) トップページメニュー

```

HTML
<!--ナビゲーション-->
<nav id="nav">
  <ul>
    <li><a href="activity.html">活動内容</a></li>
    <li><a href="study.html">研究内容</a></li>
    <li><a href="member.html">メンバー</a></li>
  </ul>
</nav>
<!--/ナビゲーション-->

```

```

CSS
/* 4.グローバルナビゲーション */
/* エリア外枠のスタイル */
#nav {
  margin-bottom: 25px;
  margin-left: 120px;
}
/* メニューリストを囲む枠 */
#nav ul {
  display: -webkit-flex; /* safari用 */
  display: flex;
}
/* メニューリストの共通スタイル */
#nav li {
  border-left: 1px solid #7dceec;
  height: 60px;
  text-align: center;
  width: 50%;
}
/* 一番右のメニューリストのスタイル */
#nav li:last-child {
  border-right: 1px solid #7dceec;
}
/* メニューのリンクスタイル */
#nav a {
  color: #d4d4d4;
  display: block;
  font-size: 20px;
  height: 60px;
  line-height: 1.8;
  text-decoration: none;
}

```



苦勞した点

- CSSを作成する際に、記号や文字が間違っていたり、抜けていたりするとHPに反映されない
- そのミスを探すことに苦勞した
- たった一つの記号や文字を間違っただけでHPに大きな影響を与える

まとめ

- HTMLとCSSを使って一から情報科学ゼミのHPを作成した
- 目的としていたゼミでの活動内容や雰囲気が伝わるようになった

～感想～

- 自分たちの手で作ったものが形になるという喜びがあった

今後の課題

- HPのアクセス数を集計する
- 自分でHPを作ったという経験を活かし、周りで何か活動をしている人のためにHPを作りたい
- 後輩にも情報科学ゼミのHPを作ってほしい
- デザインの工夫が足りなかった